

人生における 7つの優先事項：学習および聖書研究ガイド

本書は、人生における活動の意義や優先順位を整理し、真に価値ある歩みを実践するための学習ガイドです。家庭や聖書研究グループ（バイブルスタディ）でのディスカッション、個人の振り返り、および内容の理解度確認に活用できるよう構成されています。

1. 概要と核心的概念

著者が 20 代の頃、テキサス州ダラスからミシガン州シャーレボイへ向かう長距離バスの車中で思い巡らした体験が、この概念の出発点です。人生の終盤において後悔や悔恨を残さず、与えられた時間を最大限に活用して意義ある人生を送るため、著者は自らの日常の取り組みをリストアップし、最終的に以下の**7つの包括的なカテゴリー（優先順位）**へと集約しました。

この優先順位の体系は、数十年にわたり揺らぐことのない思考の基盤として位置付けられています。

7つの優先事項の階層構造

1. 神 (God)

- 。 **概要:** 霊と永遠に関わる領域。神への理解、関係、超自然・霊的な世界。
- 。 **理由:** 神は創造主であり、人生の鉄則を記した存在。神を理解することが人生を理解することにつながる。
- 。 **引用聖句:** 出エジプト記 20 章 3 節、マルコによる福音書 12 章 30 節。

2. 品性 (Character)

- **概要:** 品性の涵養、アイデンティティ（本当の自分、才能、性格、長所）の発見、動機・選択・思考・行動に対する責任。
- **理由:** 人生は自らの選択の産物であり、最終的な責任は自分自身にある。品性が一挙手一投足や人生の他のあらゆる領域に直接影響を与える。
- **引用聖句:** マタイによる福音書 7 章 5 節。

3. 家族 (Family)

- **概要:** 結婚、子育て、その他のすべての家族関係。
- **理由:** 誕生や結婚を通じて直接的な責任と強いコミットメントが与えられているため、人間関係の中で最優先される。
- **引用聖句:** ヨハネによる福音書 19 章 26〜27 節、テモテへの手紙一 5 章 8 節。

4. 友人、知人、そして目上の人 (Friends, Acquaintances, and Authorities/Superiors)

- **概要:** 家族以外の対人関係（友人、雇用主・権威者、霊的指導者、政府高官、知人、通りすがりの赤の他人）。
- **理由:** すべての人間関係において神の愛（隣人愛）を実践し、ポジティブな転機をもたらす機会となる。
- **引用聖句:** マタイによる福音書 22 章 39 節。

5. 健康 (Health)

- **概要:** 食生活、運動、ストレスなど身体的健康の全般。
- **理由:** 人生の経験を存分に味わい、仕事を効率的に行い責任を果たすために不可欠な土台。

6. 仕事、目的、天命 (Work, Purpose, Calling/Destiny)

- **概要:** 仕事、趣味、社会運動、創造的・芸術的活動。
- **理由:** 人生に指針を与え、毎朝起きることの意味付けとなる。

7. 金銭と財産 (Money and Property)

- **概要:** お金、家、車などのあらゆる物的財産。
- **理由:** それ自体が追求すべき目的ではなく、より上位の重要な目標や責任（神、品性、家族、仕事等）を果たすための「補助的な資源」。

2. ディスカッション・探求問題 (家庭・グループ学習用)

家庭や聖書研究グループで対話し、思考を深めるための問いかけです。

思考を深める問い

1. 人生の振り返りと時間の使い方

- 著者は長距離バスの中で「自分に与えられた時間を有意義な事柄に費やしてきたか、無益なことに浪費してきたか」を自問しました。あなたがこれまでの人生を振り返ったとき、時間とエネルギーを最も多く投資してきた領域はどこですか？

2. 第一の優先事項：神との関係

- 。「神を理解することは即ち人生を理解することである」という記述について、どのように考えますか？ 出エジプト記 20 章 3 節やマルコによる福音書 12 章 30 節を踏まえ、神を人生の最優先に置くことが、他の生活領域（品性や家族関係など）にどのような影響を与えるか話し合ってみましょう。

3. 品性と自己責任

- 。マタイによる福音書 7 章 5 節（自分の目から丸太を取り除く）にあるように、他者を変えようとする前に自分の品性や行動に責任を持つことが求められています。自分の選択や動機、思考に責任を持つことが、なぜ「他人との関わり」よりも優先されるべきなのでしょうか？

4. 人間関係の序列（家族とそれ以外）

- 。テモテへの手紙— 5 章 8 節では「家族の世話をしない者は信仰を捨てたも同然」と厳しい言葉が記されています。誕生や結婚によって結ばれた「家族」への責任と、友人や目上の人、一般の「隣人」に対する関係には、どのような責任の違いやコミットメントの差があるのでしょうか？

5. 健康と仕事のバランス

- 。本文では「健康の優先順位は仕事のそれを上回る」と明確に示されています。現代社会では仕事を優先して健康を犠牲にする傾向が見られますが、健康を損なうことが仕事や天命にどのよ

うな支障をきたすか、実体験や観察をもとに語り合ってみましょう。

6. 金銭と財産の捉え方

- 。 著者は、金銭や財産は「人生の目標ではなく、より尊い責務を果たすための資源に過ぎない」と主張しています。お金や所有物に対するこの視点は、私たちの日常の目標設定や財産の使い方にもどのような軌道修正を迫るでしょうか？

3. 理解度確認クイズ

本文の理解度を確認するための小テストです。

質問

- ・ **問 1:** 著者が「人生における 7 つの優先事項」の構想を得たのは、どのような状況・場所でのことでしたか？
- ・ **問 2:** 著者が導き出した「7 つの優先事項」を、上位（第 1 位）から順に正しく並べ替えてください。
 - 。 [家族 / 健康 / 神 / 金銭と財産 / 品性 / 仕事・目的・天命 / 友人・知人・目上の人]
- ・ **問 3:** 第 1 位である「神」の優先順位を裏付けるために本文中で引用されている新約聖書の書名と章節は何ですか？
- ・ **問 4:** 「品性」のカテゴリーにおいて引用されている聖句（マタイによる福音書 7 章 5 節）で、自分の目から取り除くべきだとされているものは何ですか？

- **問 5:** 著者が「健康」を「仕事」よりも高い優先順位に置いている具体的な理由は何ですか？
- **問 6:** 第 7 位に位置する「金銭と財産」の役割について、本文ではどのように説明されていますか？

4. クイズの解答と解説

- **問 1 の解答:**
 - **解答:** 著者が 20 代の頃、地元テキサス州ダラスの実家からミシガン州シャールボイで開催されるクラシックギター・マスタークラスに参加するため、長距離移動バスに乗って旅をしている最中。
- **問 2 の解答:**
 - **解答:**
 1. 神
 2. 品性
 3. 家族
 4. 友人、知人、そして目上の人
 5. 健康
 6. 仕事、目的、天命
 7. 金銭と財産

• **問3の解答:**

- **解答:** マルコによる福音書 12 章 30 節（「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。」）
- (注: 旧約聖書としては出エジプト記 20 章 3 節も引用されています)

• **問4の解答:**

- **解答:** 「丸太」（自分の目から丸太を取り除くことで、兄弟の目から「おが屑」を取り除くことができるとされる）。

• **問5の解答:**

- **解答:** 効率的に働くためには健康への配慮が欠かせず、健康を害した場合には仕事に対する責任を十分に果たせなくなることが明白だから。

• **問6の解答:**

- **解答:** 私たちが目標として精を出すべきものではなく、人生におけるより尊い責務や重要な目標を果たすための十分な資源を補完・補助する存在（ツール）であるという役割。

5. 主要用語集（Glossary）

本文に登場する核心的な概念や術語の定義一覧です。

用語	本文における定義および解説
人生の7つの優先事項	個人の責任や生活上のあらゆる活動を包括的に分類・整理し、相対的な重要度に応じて序列化した7つの大枠（カテゴリー）。
神（God）	第1の優先事項。創造主であり人生のルールを定めた存在。霊的・永遠の領域を網羅し、人生理解の根本となる。
品性（Character）	第2の優先事項。本当の自分（アイデンティティ）、才能、長所の発見と共に、自らの思考・動機・選択・行動に対して全責任を負い、自らを高潔に磨き上げること。
家族への責任	第3の優先事項。誕生や結婚を通して直接的な責任と強いコミットメントを伴って結ばれた関係（配偶者、子ども、親族等）。
隣人関係（友人・知人・目上の人）	第4の優先事項。家族以外のすべての対人関係。権威者、指導者から赤の他人との出会いに至るまで、ポジティブな転機をもたらす機会となる関係性。
健康（Health）	第5の優先事項。食生活、運動、ストレスなど身体全般の維持管理。人生の経験を存分に味わい、仕事上の責任を果たすための不可欠な基盤。

仕事、目的、天命	第 6 の優先事項。人生に指針を与え、毎朝起きる意味をもたらす領域。仕事、趣味、社会運動、創造的・芸術的活動が含まれる。
金銭と財産	第 7 の優先事項。お金、家、車などの物理的・金銭的資産。人生の第一の目標ではなく、上位の責務や目標を達成するための「補助的資源」。